

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

| 市町村名 | 学校名等 |
|------|--------------|
| 香芝市 | 香芝市立真美ヶ丘西小学校 |

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

2年生における『おしごと探検！』をテーマに、身近な所で働いている人たちに焦点をあて、自らの生活がさまざまな人たちに支えられていることに気付くとともに、自分たちも支え合い、助け合って、生活していこうとする意欲や行動へとつなげる取組をすすめてきた。

2 取組の概要

1学期、校区在住のボランティア登録されている方にゲストティーチャー（野菜博士）として来ていただき、夏野菜の上手な植え方や育て方を教えていただいた。



さらに、校区のお店を探検する取組も行った。毎年お世話になっているお店もあれば、今年初めてのお店もあったが、どのお店でも温かく対応していただいた。子どもたちがお店探検をすることによって、身近にあるお店の様子を知るだけでなく、そこで働く人に出会い、その思いに少しでも触れさせたいと考えた。まず、どのお店になぜ探検に行きたいのかをはっきりさせ、行きたい店を決めた。さらに、探検で何を知りたいのか、どんな質問をしたいのかを5、6人のグループで話し合いながら活動を行った。



2学期、地域のお肉屋さんの見学を行った。子どもたちは、お肉屋さんにあった枝肉の大きさにびっくりしながら、包丁をスーッと動かして骨（関節）だけを切り取る職人さんの技に感嘆の目で見ながら「さすが職人さんや」「きれいなお肉だ」とつぶやいたりしていた。

実際にお肉を切る職人さんと出会い、「命」を大切に、「命」を生かした仕事であることに気づくとともに、その技術のすばらしさに目を見張り、仕事に対する誇りというものを感ずることができた。

また、1年生や地域の人を招いての「西小秋まつり」の取組を行った。地域の方からは、「子どもたちの自然な姿を見ることができて、うれしく思っている。」「西小の子の優しさがとてもよく分かる。」という声もあった。準備作業に追われていた面もあるが、やり遂げた後、子どもたちの確かな成長を感じた。



野菜博士にも来ていただき、冬野菜について、育て方などを聞いた。その後、冬野菜を記録していき、虫取りなども行い、冬野菜は大きく成長していった。3学期に収穫し、子どもたちは家庭に持って帰って食べた。

そして、命の学習を行うにあたって獣医さんに来校していただき、「生き物の命」というテーマで話をしていただいた。

獣医さんとの出会いでは、動物の「命」を守るために、動物や飼い主の気持ちになって手当てし、どれだけ「命」を大切に思っておられるのかを知った。傷ついた野良猫を手当てして飼い主を見つける獣医さんの話に感動し、自分や自分のペットと重ねている姿もあった。